

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月01日

計画の名称	南あわじ市次代へつなぐ持続可能な下水道の構築												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	南あわじ市												
計画の目標	公共水域の保全及び生活環境の改善のため、汚水管渠整備を促進し良好な水環境を創出するとともに、汚水処理施設及び遠方監視の統廃合を行うことにより効率的かつ持続可能な下水道を構築する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,105	A	4,098	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.17	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27(当初)	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を65.0%(H27)から77.0%(H31)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)(50,061人)	65%	71%	77%
2	津井処理区 伊加利処理区を統合、市・榎列処理区 三原志知処理区を統合、八木・榎列処理区 長田処理区を統合、阿万処理区 仁頃処理区を統合、瀬処理区 円実、山本、吉野処理区を統合、賀集処理区 神代処理区を統合 統廃合達成率(%) 実施する統廃合処理区数(処理区)/計画する統廃合処理区数(処理区)(7処理区)	0%	0%	57%
3	共同管理施設(遠方監視システム)を新設し、公共9処理区を一元管理する。 遠方監視システム構築達成率(%) 構築する遠方監視システムの処理区数(処理区)/計画する遠方監視システムの処理区数(処理区)(9処理区)	0%	67%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	広田処理区污水管渠	污水管 50 ~ 150 L = 6944 .5m	南あわじ市						54	-	
	A07-002	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	津井処理区統廃合整備事業	圧送管 50 ~ 200 L = 2250 m 圧送ポンプ5箇所	南あわじ市						0	策定済	
	A07-003	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	松帆・湊処理区污水管渠	污水管 50 ~ 150 L = 2621 4.0m	南あわじ市						1,930	-	
	A07-004	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	終末処理場	新設	松帆・湊浄化センター汚泥脱水設備	汚泥脱水機1台(22kg/m2/hr)	南あわじ市						6	-	
	A07-005	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	市・榎列処理区污水管渠	污水管 50 ~ 150 L = 8708 .9m	南あわじ市						264	-	
	A07-006	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	市・榎列処理区統廃合整備事業	圧送管 50 ~ 200 L = 520m 圧送ポンプ1箇所	南あわじ市						0	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	八木・榎列処理区汚水管渠	汚水管 50 ~ 150 L = 8808 .0m	南あわじ市						787	-	
	A07-008	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	八木・榎列処理区統廃合整備事業	圧送管 50 ~ 200 L = 190m 圧送ポンプ1箇所	南あわじ市						0	策定済	
	A07-009	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	阿万処理区統廃合整備事業	圧送管 50 ~ 200 L = 1170 m 圧送ポンプ3箇所	南あわじ市						172	策定済	
	A07-010	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	福良処理区汚水管渠	汚水管 50 ~ 150 L = 3031 .0m	南あわじ市						175	-	
	A07-011	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	灘処理区統廃合整備事業	圧送管 50 ~ 200 L = 2130 .0m 圧送ポンプ3箇所	南あわじ市						220	策定済	
	A07-012	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	終末処理場	改築	汚水処理施設共同整備事業(MICS)	共同管理施設(遠方監視システム)構築1式	南あわじ市						481	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-013	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	賀集処理区汚水管渠	汚水管 50～150 L=576.0m	南あわじ市						0	-		
	A07-014	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	管渠(汚水)	新設	賀集処理区統廃合整備事業	圧送管 50～200 L=650m 圧送ポンプ1箇所	南あわじ市						9	策定済		
												小計						4,098		
												合計							4,098	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	南あわじ市	直接	南あわじ市	-	-	各戸排水設備の設置	早期接続者奨励金交付及び利子援助（水洗便所改造等資金利子補給）	南あわじ市						7	-	
汚水管渠の整備と一体的に実施することで、下水道接続率の向上を図る。																			
											小計						7		
											合計						7		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当よりデータ提供を受け、計画担当において数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その結果に至った要因分析を行った。	令和3年6月末
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備により、安全、安心、快適な暮らしを実現できる人口が増えた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	効率的な整備を進め早期水洗化を図ったことで環境保全・公衆衛生に関心をもつ市民が増えた。
特記事項（今後の方針等）	
今後も新たな社会資本整備総合計画【南あわじ市次代へつなく持続可能な下水道の構築と長寿命化対策 期間R2～R6】により、公共水域の保全及び生活環境の改善を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）【50,061人】	
	最終目標値	77%
	最終実績値	75%
2	実施する統廃合処理区数（処理区） / 計画する統廃合処理区数（処理区）【7処理区】	
	最終目標値	57%
	最終実績値	29%
3	構築する遠方監視システムの処理区数（処理区） / 計画する遠方監視システムの処理区数（処理区）【9処理区】	
	最終目標値	100%
	最終実績値	67%